

劇団紹介

2000年結成。脚本・演出家の緑川憲仁を中心に、大人が楽しめるファンタジーの舞台作品を創り続けています。2010年からは舞台公演の傍ら、東京都墨田区にて地元商店街を盛り上げる演劇活動を行ない、その活動は度々テレビや新聞等で取り上げられてきました。2025年現在、劇団員は9名、最年長は50歳、最年少は27歳。劇団というスタイルで活動を続ける団体が大きく減った今だからこそ、自分たちのオリジナリティを追いつづけ、演劇が持つ可能性とともに新しい時代を拓いていきます。

演劇のチカラで街を遊園地に！

2010年以降、劇団のホームグラウンド東京都墨田区にて、演劇を活用した街づくりをスタート。翌年には女優陣を中心にコミュニティアイドル「帰ってきたキューピッドガールズ」を結成。昔懐かしい商店街の魅力を広めるイベントを毎週行ない、エンタメを織り交ぜながら商店街を楽しんでもらう仕掛けづくりをしています。そのほか、下町の銭湯を舞台にした公演や、演劇を絡めたまちあるきツアーなど、観客が肌でその空間を楽しめる企画を数多く手がけてきました。



日本唯一のローカル鉄道演劇！

走る列車を舞台空間に、流れる車窓や沿線の魅力をも物語に織り込んだ「ローカル鉄道演劇」を上演。銚子電鉄(千葉県)を皮切りに、樽見鉄道(岐阜県)、ことடன்(香川県)、ひたちなか海浜鉄道(茨城県)でそれぞれオリジナルの作品を上演、各地域の魅力を新しいスタイルで再発見する、日本で唯一の斬新な試みが話題を集めています。



観客参加型演劇、演劇であそぼ！

「演劇は観るだけでなく、遊ぶもの」！お客さんがカラダを動かし、お芝居で遊べるイベント「演劇であそぼ！」を2005年にスタート。現在の劇団とお客さんがつくる親しい雰囲気は、こうした企画とともに遊ぶところから生まれているのかもしれません。当時では珍しかった観客向けのアウトリーチ演劇も、近年では公共劇場や老舗劇団でも企画されるようになり、演劇の可能性はますます広がっています。



お問い合わせ



シアターキューブリック

Web <https://qublic.net/>

Mail info@qublic.net

〒131-0032 東京都墨田区東向島2-16-19



シアターキューブリック ver.38

サンタクロース ドットコム!

作・演出 緑川憲仁

2025年12月12日(金)~17日(水) 恵比寿・エコー劇場

チケット発売開始 11月1日(土)10:00~

シアターキューブリック ver.38

実際のところ、
どれくらいいるんだろう。
クリスマスソングで
幸せな気持ちになれる人。

サンタクロース ドットコム!

STORY

2034年冬。年末最大のイベント、
クリスマスがもうすぐやってくる。
高校生のふみえはクリスマスなんて興味ないし、
もちろん、サンタクロースなんか信じていない。
かたや親友の留美はクリスマスが大好き。
留美の家に遊びに来ていたふみえの前に
留美が持ってきたのはタブレット。
「サンタクロース・ドットコム」というサイトで
プレゼントを注文すると、
本物のサンタクロースが
プレゼントを届けてくれるという。
クリスマスの朝、
本当にプレゼントが届いて大喜びの留美。
呆れ顔のふみえ。
気がつくともみえたちの前には
見たことのない男が突立っていた。
それはプレゼントを届けに来たものの
帰る術をなくしてしまった
サンタクロースだった……。

「あたしの名前は仁太郎、
ふみえのサンタクロース。」
子供たちみんなの



夢見る頃を過ぎても

はるか昔、しかもほんのわずかな時間ではあったけれど、
クリスマスの朝に目を覚ますと、
枕元にはまるで絵本の主人公にでもなれたような眩しい景色が僕にもあった。
「どうしてサンタさんは僕の欲しいものが分かるんだろう…」と本気で思っていた。
やがてその優しいカラクリに気づく時がきて、
遠い外国からやってきているはずのサンタさんは、
実は僕のすぐ近くにいる人だったことを知る。
それでも少しもガッカリなんてしない。
代わりにすごく情けない気持ちになった。
家では毎日親を怒らせるような憎まれ口をたたき、良い子でもなんでもなかった。
それなのに、クリスマスの朝になると、
決まってツヤツヤのリボンでくるまれた贈り物が静かに置かれてある。
幸せを感じていたのは間違いなのだろうけど、
それをはるかに上回る情けなさや申し訳なさが襲ってきた。
それが僕にとってのクリスマス。
夢見る頃を過ぎてすいぶん経つけど、今でもクリスマスが近づいてくると、
あのごろ喧らなまじった苦い味でいっぱいになる。
その苦しさから逃げ出したくて書いた作品がこれなのだが、
この作品と向き合う過程も結局苦すぎて万事休す。
抱えきれない感情を抱いて、つま先立ちを続ける主人公のふみえは、
きっと誰の心にもいるはず。
僕の中の彼女に、いったいどんな言葉をかけたらよいのだろうか。

作・演出 緑川憲仁

CAST

坂本実紅 千田剛士 奥山静香
石川佳那枝[劇団道学先生]
七味まゆ味[柿喰う客] 品川ともみ
藤井優海 水谷千尋
大月芽伊[劇団M.M.C]
南大空 名倉周[@emotion]
かわもとゆうき[劇団宇宙キャンパス]
小林アスマ/星田裕治

TICKET(全席指定)

- ※一般前売 5,800円
- ※U-25割 3,000円
25歳以下のお客様対象。当日は受付で年齢が確認できるものをお持ちください。
- ※めでたい初日割 5,300円
- ※ペア割(2枚1組) 11,000円
- ※墨田区民割 5,300円
墨田区民のお客様対象。当日は受付でご住所が確認できるものをお持ちください。
- ※どっと混む撮影会付きチケット 6,800円
終演後舞台上で出演者全員と集合写真を撮るチケット。社員証をお渡しします。アナタもサンタクロース・ドットコム社の社員になれる。社員も出演者も、みんなで一緒に撮影しよう!
- ※当日券・当日精算 +500円

11月1日(土) 10:00~チケット発売開始!

・チケットの予約はこちら・

特設サイト >> <https://qublic.net/santacom2025/>



※チケット購入の際は、購入方法及び注意事項を特設サイトで確認の上ご購入ください。
※当日券販売・残席状況はシアターキューブリックHPをご覧ください。
▶ <https://qublic.net/>
※未就学児は劇場内へのご入場をご遠慮ください。
※U-25割、墨田区民割は受付で確認できる身分証明書を提示してください。
※めでたい初日割、ペア割、墨田区民割は一般前売りにのみ対応します。

TIME TABLE

	12/12(金)	13(土)	14(日)	15(月)	16(火)	17(水)
13:00		🦌	🦌			
14:00				🦌	🦌	
15:00						🦌
17:00		🦌	🦌			
19:30	🦌			🦌	🦌	

*開場は開演の30分前。当日券販売は開演45分前。

THEATER

恵比寿・エコー劇場
東京都渋谷区東3-18-3 エコービル2F
TEL 03-5466-1575
(ロビー直通・公演期間中のみ)
●JR恵比寿駅西口/東京メトロ日比谷線
恵比寿駅1、2番出口より徒歩5分
※当劇場には駐車場、駐輪場はございません。
予めご了承ください。



STAFF

演出: 緑川憲仁 振付: 森川次朗(PANCAKE169) 舞台美術: 八木博貴之 照明: 森規幸(balance, Inc. DESIGN) 音響: 田上篤志(atSound)
楽曲提供: komainu ヘアメイク: Lino, moriya haruka 衣裳: パンダ舎 舞台監督: 吉田慎一 イラスト: なかむらしんいちろう
宣伝美術: 廣神法子(FROSCH Design) 宣伝写真: 渡辺慎一 WEBデザイン: 岡下明宏 舞台写真: 宮内敏行
制作: 片山洋介、栗原千温(nuclearness合同会社) 製作: 一般社団法人シアターキューブリック 劇団員: 伊藤十菜成、市場法子、数名めぐみ、河野穂
協力: 株式会社なないろ、御影プロダクション、スタークラスターエンターテインメント、劇団あさごはん、劇団道学先生、劇団M.M.C、柿喰う客
劇団宇宙キャンパス、@emotion